

「北、中、南信3地区高校生合同ライブ」による 若年層（高校生）の交流人口増加及び文化意識向上事業

取組に至る背景・事業の目的

ロックやフォークなどの軽音楽に対する高校生の取組は、社会的にもまだまだ認知度が低く、学校の授業などでは学ぶことのできる機会はほとんど無いというのが現状。そこで、本当の技術の習得や本物の素晴らしさに触れる機会を提供し、将来の地域を担う高校生の文化意識を高め地域を愛する心を育てることを目的とする。

併せて、習得した技術を広く高校生に披露するために、北信、中信の高校生と合同コンサートを開催し、若者のネットワークづくりを推進する。



事業内容

- バンドクリニック（技術指導）の開催
プロのミュージシャンやOBたちによる直接指導を受けることで技術の向上を図った。
- 合同ライブの開催
これまで飯伊地区で実施してきた合同ライブにより高校生の交流が進んだことから、より広域での交流促進を図るため、北信（長野市）、中信（松本市）、南信（飯田市）の3か所で3地区の選抜高校生バンドによる合同ライブを開催した。
- 各種地域イベントへの参加
街中イベントや地域の方のための無料ライブなどのイベントに参加した。

【バンドクリニックの様子】



事業効果

- プロだけでなく、OBからの指導を受けることで、同じ思いを持った、地域の音楽を支える人材育成の循環ができ、飯田下伊那に軽音楽文化を根付かせるためのきっかけとなっている。
- 普段の活動では体験できない北信、中信の高校生との交流が良い刺激になり、更なる技術の向上に向けた取組となって現われ、飯田下伊那地域の軽音楽のレベルの底上げに繋がっている。
また、参加したバンドがお互いにライブ活動に呼び合うなどの更なる交流の広がりが進んでいる。
- ライブハウスでの活動だけでなく、地域での音楽イベントや飯田下伊那の福祉施設での慰問コンサートでの演奏、高齢者の音楽祭でのボランティアなどを通じて社会とのかかわりを持つことができ、音楽を通じた人間形成や社会参加の意識を向上させることができた。

【合同ライブの様子】

工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

- 今回できたネットワークを今後も活かしていくために、合同ライブは継続して実施していきたい。
- 高校卒業後、多くの生徒が地域の外へ進学してしまうため、OBとしてバンドクリニックに参加しやすい仕組みづくりが必要。
- 自分たちの音楽の発表の場あるいは社会との関わりを持つために、福祉施設での慰問演奏や地域イベントへの参加を積極的に行っていきたい。

【選定のポイント】

発表の機会が少ない軽音楽に取り組む高校生たちに、発表の場や技術向上の機会を提供し、かつ広域での交流を促進する取組であり、若者の文化活動の活性化に寄与するものである。

加えて、その他の地域イベント等への積極的な参加により、若年層の社会参加促進や地域愛の醸成等の効果も期待され、将来の地域づくりの担い手育成にも繋がる新たな取組として評価できる。

団体名 飯伊高校生バンド連合（飯田市） 連絡先 0265-22-2027 メールアドレス：canvas@mis.janis.or.jp	事業タイプ 事業費 支援金額	ソフト事業 962,600円 950,000円
---	----------------------	-------------------------------